

第2回『適応自治体フォーラム』開催のお知らせ(最終)

拝啓 盛夏の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

2015年11月に政府の「適応計画」が閣議決定され、以降2016年度末までに気候変動適応計画を策定する地方自治体も次第に増えてきたところです。しかし地方自治体にとっては、自らの地域の気候変動に関する科学的な知見・情報がなくては適切な対策を講じることは困難です。

2015年度より5か年の予定で実施している文部科学省の「気候変動適応技術社会実装プログラム(SI-CAT)」では、地方自治体が主体的に気候変動適応策を検討する際に必要な科学的知見・情報が得られるよう、地域の将来の環境を予測する基盤的技術を整備し提供するとともに、地域特有の気候変動の影響を考慮した適応策の立案に資するアプリケーションや策定手法に関して導入支援を行うことを目的としています。法政大学は、この研究プログラムの一員として、地方自治体の適応策の取り組み状況の把握・分析、気候変動予測や影響評価に係わる技術への自治体ニーズの抽出、住民参加型の適応立案手法と地域社会の適応シナリオの開発などを実施しております。

その一環として、昨年2016年8月には「第1回適応自治体フォーラム」を開催させていただき、全国の自治体担当者を中心に80名弱の関係者の参加を得て大変活発な情報共有と意見交換の場となりました。本年度の第2回フォーラムでは、最新の技術開発の成果が出つつあることを受けて「地域適応策の策定に向けた気候変動データの提供と行政実務における活用」をテーマとして開催いたします。ご多忙のところを誠に恐縮ではございますが、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

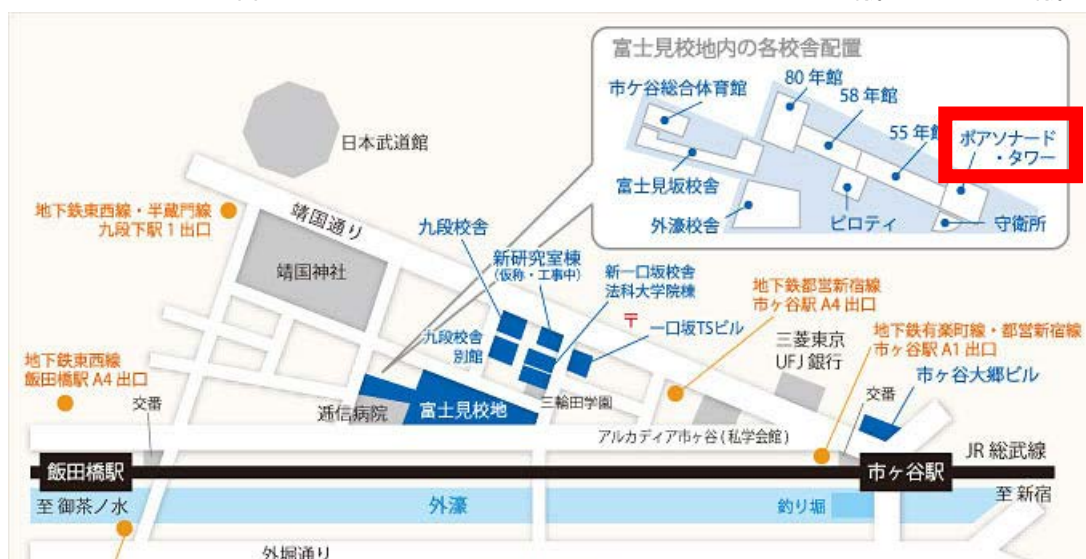
なお、お申し込みにつきましては、調査協力をいただいております一般財団法人日本気象協会のご担当宛に、電子メールにて、お名前とご所属、希望する後半の分科会(適応計画全般、農業、防災、暑熱を想定しておりますが、その他についてもご自由にお書き下さい)、交流会の参加の有無 ともにお知らせ下さい。

敬具

記

日時：2017年8月30日(水) 10時～17時20分

場所：法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー26階 スカイホール、A会議室 及び B会議室(25階)



※本フォーラムは文部科学省『気候変動適応技術社会実装プログラム(SI-CAT)』の支援を受けて実施されます。

お申し込み：一般財団法人日本気象協会 増田
電子メール masuda.ayako@jwa.or.jp Tel 03-5958-8152

議事次第

司会：田中博春(法政大学)

10:00～10:05 開会のご挨拶と SI-CAT プログラムのご紹介

木村富士男(SI-CAT プログラムディレクター・筑波大学名誉教授)

石橋和昌(文部科学省研究開発局環境エネルギー課)

10:05～10:10 フォーラム開催の趣旨説明

田中充(法政大学)

10:10～10:25 話題提供①「近未来予測とダウンスケーリング技術とは？」

石川洋一(海洋研究開発機構)

10:25～10:40 話題提供②「防災分野の適応策策定に向けた気候変動データの提供と活用の実際」

中津川誠(室蘭工業大学)

10:40～10:55 話題提供③「精緻な浸水予測手法を基礎とした東京都 23 区の豪雨時リアルタイム浸水予測システムとその社会実装」

関根正人(早稲田大学)

10:55～11:10 話題提供④「茨城県における水稲品質への温暖化影響・適応策評価」

増富祐司(茨城大学)

11:10～11:20 話題提供⑤「茨城の水稲生産に係る適応策への取組の考え方について」

入野達之(茨城県農林水産部農業政策課)

11:20～11:35 話題提供⑥「地方自治体における適応計画の策定動向とコデザインを支える社会技術の紹介」

馬場健司(法政大学・東京都市大学)

11:35～11:50 話題提供⑦「コミュニティ主導の気候変動の影響評価と適応策の検討状況」

白井信雄(法政大学)

11:50～12:05 総合討論(質疑と意見交換)

12:05～13:00 休憩

13:00～13:15 話題提供⑧「暑熱分野の適応策策定に向けた建物解像シミュレーションデータの提供と活用への取り組み」

大西領(海洋研究開発機構)

13:15～13:25 話題提供⑨「埼玉県における適応策の施策実装とその方向性」

嶋田知英(埼玉県環境科学国際センター)

13:25～13:35 話題提供⑩「国の適応計画と地域適応コンソーシアム事業について」

秋山奈々子(環境省地球環境局総務課気候変動適応室/研究調査室)

13:35～13:45 話題提供⑪「横浜市気候変動適応方針の策定について」

吉澤明子(横浜市温暖化対策統括本部調整課)

13:45～13:55 話題提供⑫「三重県における適応計画への取組」

西田憲一(三重県環境生活部地球温暖化対策課)

13:55～14:15 総合討論(質疑と意見交換)+ワークショップ実施に向けての案内

14:15～14:30 休憩(各分科会会場へ移動、26 階 A 会議室および 25 階 B 会議室)

14:30～16:30 ワークショップ(分科会：適応計画全般、農業、防災、暑熱・健康)

16:30～16:35 休憩(各分科会会場から 26 階 A 会議室へ移動)

16:35～17:15 各分科会からの報告と意見交換

司会：馬場健司(法政大学・東京都市大学)

17:15～17:20 総括と閉会のご挨拶

三上正男(SI-CAT サブプログラムディレクター・気象業務支援センター)

田中充(法政大学)

17:30～19:00 交流会(ボナソアードタワー25 階・スタッフクラブ)